

※本書に記載されているイラストはイメージです。

取扱説明書

保証書付

デジタル温度計 TT-508N

お願い

このたびはデジタル温度計 TT-508N をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。誤った使い方をしますと、重大な事故につながるおそれがあります。この取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にご使用ください。また、必要な時にはすぐに取り出せるよう、身近に大切に保管してください。

安全上のご注意

本書では、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するためお守りいただきたいことを、次のように説明しています。本文をよくお読みいただき、本器を安全に正しくお使いください。

警告

この表示の欄は「死亡または重傷を負うおそれのある」内容です。

注意

この表示の欄は「傷害を負うおそれまたは物的損害が発生するおそれのある」内容です。

禁止 してはいけない
禁止 「禁止」内容です。

必ず守る 「必ず守って」いただく
必ず守る 内容です。

警告

- 禁止 ■ 電池は火中に投じない。…… 破裂してけがをするおそれがあります。
- 禁止 ■ 電池や本器を乳幼児の手…… 誤飲やけがのおそれの届くところに置かない。



注意

- 禁止 ■ 本体の分解や改造をしない。…… 故障、けがのおそれがあります。
- 禁止 ■ 指定以外の電池は使用しない。…… 故障のおそれがあります。
- 禁止 ■ 静電気や電磁波を発している場所 (IH調理器の上や電子レンジの中など) で使用しない。…… 誤作動、故障するおそれがあります。
- 必ず守る ■ センサー部の先端はとがっているため … けがをするおそれがあります。十分に注意して取り扱う。

お願い

<精度を保つために>

本器は精密に作られています。最良の状態を保つため、次のことを守ってご使用ください。

■ 取り扱い

- 高温 (100℃以上) での測定は、連続で1分以上使用しないでください。センサー部の熱が本体に伝わり故障のおそれがあります。
- 過度の衝撃や振動を与えないでください。
- センサー部を硬い物に押し込むなどの、強い力を加えないでください。
- 0℃未満、および50℃を超える温度を測定する場合、本体の周囲温度は0~50℃の範囲でご使用ください。
- 調理中の食品温度を測定する場合は、火を止めてから行ってください。
- 高温、低温を測定する際は、温度による火傷などが起きない様、注意してください。

■ お手入れ

- 本体の汚れは水または家庭用中性洗剤を湿らせた柔らかい布で拭き、その後乾いた布で拭き取ってください。(熱湯やシンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しないでください。)

■ 保管場所は

- コンロなどから離れた所 (50℃以下の所)

防水上のご注意

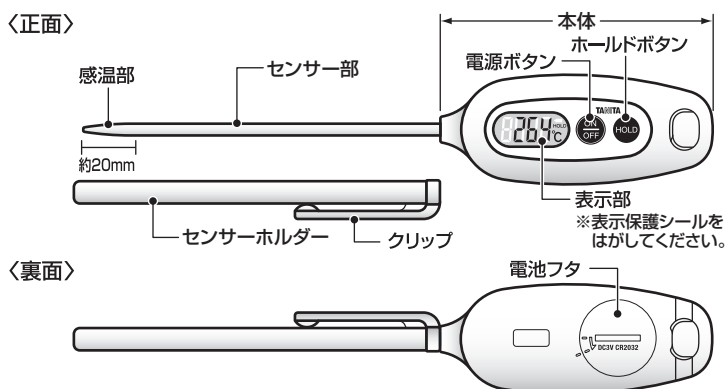
本器はJIS規格のIPX7(防水機能)を満たすよう設計されておりますが、使用状況により防水機能の維持が困難になる場合があります。また、破損や故障するおそれがあります。以下の内容を守ってご使用ください。

- 電池フタが外れた状態では使用しないでください。
- 電池フタはしっかりと閉じてください。
- 40℃以上のお湯や蒸気を本体にかけないでください。
- 食器洗い乾燥機で洗浄しないでください。
- 本体は長時間ぬれるような所、または水の中に浸けておくことは避けてください。

初めてご使用になる前に

- 本体表示部に貼られている表示保護シールをはがしてご使用ください。

各部の名称

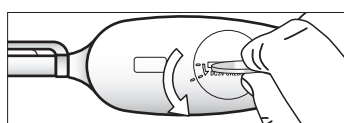


付属品

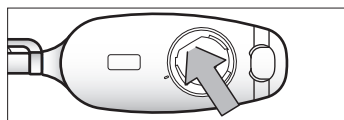
- 取扱説明書(本書：保証書付)
- お試用電池(CR2032コイン形リチウム電池×1個)

※付属の電池はお試用電池のため、電池寿命が短い場合がございます。※不足しているものがありましたら、弊社お客様相談室(本書裏面参照)までご連絡ください。

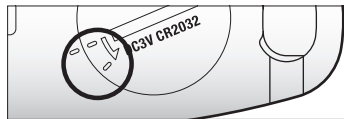
電池を入れる



- ① 電池フタの溝へコインをあわせ、矢印の方向に回す
※電池フタが自然と浮き上がるまで回してください。



- ② 電池(CR2032)を+側を上にして、矢印の方向から先に入れる。



- ③ 電池フタをマークの位置に注意しながら、図のようにはめる。



- ④ 電池フタを矢印の方向にしっかりと締める。

仕様

温度検知	サーミスタセンサー
表示内容	測定範囲:-50~250℃*1 最小表示:0.1℃ 表示周期:0.5秒毎
精度	±1℃(0~100℃) ±2℃(左記以外)
電源	DC3V(CR2032コイン形リチウム電池×1個)
電池寿命	約1年(毎日10分使用時)
使用温度範囲	0~50℃*1(本体)
防水機能	IPX7*2
オートパワーオフ	約10分ボタン操作を行わない場合、自動的に電源が切れます。
寸法	約幅217×高さ16×奥行37mm(センサーホルダー含む) ※センサー部:直径4×長さ110mm
質量	約38g(電池を含む)
主な材質	耐熱ABS、PET、ステンレス

※1 測定範囲とは、本器の測定可能な温度範囲を示し、使用温度範囲とは、本体の動作可能な使用環境温度をいいます。

※2 IPX7とは「水面から1mの深さに30分間水没させても、有害な影響を及ぼす水の浸入がないもの」というJIS C 0920の規格です。

使い方

電源ON(入)OFF(切)のしかた



電源ON(入)する場合

電源OFF(切)する場合

● **ON/OFF** ボタンを押します
「———」が表示された後、測定場所の現在温度を表示します

● 再度 **ON/OFF** ボタンを押します
表示が消え電源が切れます

はかり方

■ はかりたいところに感温部(先端約20mm)が完全に浸るように入れます
0.5秒毎に測定を行い、表示温度が安定したところが正しい温度です。

※ 感温部(先端約20mm)がはかりたいものが入った容器や鍋に
触れないようにしてください。

※ 水や油の温度は15秒程度で安定します。

※ 測定範囲を超えた場合、低温(-50℃)は「LO」を高温(+250℃)は「HI」を表示します。

※ 約10分間ボタン操作を行わない場合は、自動的に電源が切れます。

※ 本体は防水設計になっておりますが、長い時間水にぬれるような所、または水の中に浸けておくことは避けてください。



ホールド機能の使い方



ホールドにする場合

ホールドを解除する場合

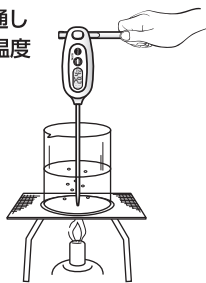
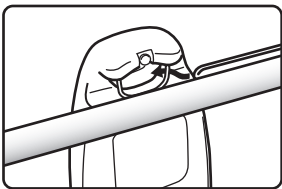
■ 温度測定中に **HOLD** を押します
表示部に「HOLD」と表示され、温度の数値は固定されて点滅表示します。

■ 再度 **HOLD** を押すと、新たに測定を開始します

※ 約10分間ボタン操作を行わない場合は、自動的に電源が切れます。

ホルダーケースを使った温度のはかり方

■ ホルダーケースのクリップ部を本体裏面の針金部分に通し測定することができます。熱い物や手が汚れそうな物の温度をはかるときに便利です。



注意

● 感温部はステンレスでカバーされておりますが、硫酸など劇薬には付けません。……故障するおそれがあります。

● 本器を放置しない。またセンサー部は先端より半分以内を目安に使用する。……鍋やセンサー部から熱が本体内部まで伝わり故障のおそれがあります。



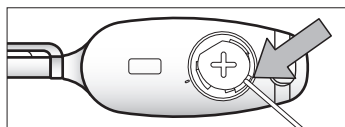
電池を交換する

以下のような現象がみられた場合は電池を新しいものと交換してください。

- 電池マークが表示される ● 表示が薄くなる
- **ON/OFF** ボタンを押しても表示しない



図の部分に、つまようじなど電気を通さない細い棒を入れて持ち上げ、電池を取り出し、新しい電池と交換してください。



※ 電池を取り出した際は、表示部が消灯したのを確認してから新しい電池を入れてください。

※ 電池の入れ方は「電池を入れる」(本書表面)を参照してください。

注意

● 指定の電池(CR2032コイン形リチウム電池)以外は使用しない
→故障の原因になります。

● 電池は \oplus の方向を正しく入れる
→まちがえると故障の原因になります。

必要なとき

「故障かな!」と思ったら、修理をご依頼される前に、次のことをご確認ください。

故障かな!?

現象	ご確認ください
表示部が何も表示しない	● 電池が逆に入っていないですか? → 電池を正しく取り付けてください。 ● 電池が消耗していませんか? → 電池を新しいものと交換してください。

警告

禁止

● 電池は乳幼児の手の届くところに置かない
→誤飲のおそれがあります。万一、電池を飲み込んだ場合には直ちに医師に相談してください。
真夜中など、お近くの医師に相談できない場合は、下記へ電話して指示を受けてください。

毒性等に関するお問い合わせ先
(公財) 日本中毒情報センター 中毒110番
(大阪) 072-727-2499 (24時間対応)

※ 古い電池はお住まいの市町村区の廃棄方法に従って処理してください。
※ 使用済みのリチウム電池を捨てる場合は、必ず端子(+/-)をセロハンテープなど粘着性の絶縁テープで覆ってください。

アフターサービスについて

- 保証書について
保証書は、必ず「販売店名、お買い上げ日」などの記入をお確かめになり、保証書内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。
保証期間は、お買い上げ日より1年間です。
- 修理を依頼される時
● 保証期間中は、弊社お客様サービス相談室にご連絡のうえ、本器と保証書をお送りください。
● 保証期間が過ぎているときは、弊社お客様サービス相談室にご相談ください。修理によって本器の機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
- ご不明な点は弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。

株式会社 **TANITA**

本社・お客様サービス相談室 〒174-8630 東京都板橋区前野町1-14-2

ホームページアドレス <http://www.tanita.co.jp>

お問い合わせ先
フリーダイヤル **0120-133821** 携帯電話からはフリーダイヤルに
つながりません。
携帯電話からのお問い合わせはナビダイヤルをご利用ください。
ナビダイヤル **0570-783551** 通話料はおお客様負担となりますので
ご了承ください。
受付時間 / 9:00 ~ 18:00 (祝日を除く月~金)

タニタ サービスセンター 〒014-0113 秋田県大仙市堀見内字下田茂木添28-1

<無料修理規定>

- 取扱説明書等の注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
- 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、弊社お客様サービス相談室にご連絡のうえ、本器と保証書をお送りください。
- ご贈答品等で本保証書が必要事項が記入していない場合には、弊社お客様サービス相談室へご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には、有料修理になります。
イ、使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
ロ、お買い上げ後の落下などによる故障および損傷
ハ、火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷
ニ、保証書の提示がない場合
ホ、保証書にお買い上げの年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
- 保証書は、日本国内においてのみ有効です。
- 保証書は、再発行致しませんので紛失しないように大切に保管してください。
※ 保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間後の修理に付いてご不明の場合は、弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。

保証書

販売店様へ
ご購入時に貴店にて、保証書の所定事項(お買い上げ日、販売店様欄に捺印)をご記入のうえ、お客様にお渡しください。

お客様へ
本書は、無料修理規定により無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記保証期間中故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、弊社お客様サービス相談室に修理をご依頼ください。

※ お客様の個人情報は、修理完了品の発送にのみ使用させていただきます。この間、お客様の個人情報は、第三者が不当に触れることのないよう、当社規定に基づき、責任を持って管理致します。

品名	デジタル温度計 TT-508N	
保証期間	本体 お買い上げ日より1年	
お買い上げ日	年 月 日	
お客様	ご住所	
	お名前	様
	電話	()
販売店	ご住所・店名	
	電話	()

©2018 TANITA Corporation

TT508N7601 (0)-1802GN